

ワンストップで事業内容や事業プロセスの見える化

事業計画・工程表、現場の状況写真、事業評価などの情報を「うちなぐインフラ情報館」に掲載。

長期間にわたる公共事業では、中長

期的観点から社会経済情勢等の変化を踏まえ、事業の必要性、効率性、効果等に関して、第三者（事業評価監視委員会）に妥当性の評価をしてもらいながら、事業を実施しています。また事業者は常々現場における状況等の変化に応じた事業の推進に努めており、進捗管理の徹底を図っています。

沖縄総合事務局開発建設部では、このように事業を取り巻く状況の変化に適切に対応しながら事業を実施しており、その姿を見える化しました。

つまり、事業者が常々事業計画・工程表等により行っている進捗管理と、第三者により新規事業着手、事業中の社会状況等の変化、事業終了後に対して事業の妥当性を検証してもらふ事業評価とを組み合わせて示し、事業マネジメントの見える化を図りました。

これまで第一段階として、「事業の見

える化（わかりやすく示す、見通しを示す、情報を共有する）」のため、道路、ダム、港湾、空港、公園、営繕、防災対策、その他の8つの分野の全事業について事業計画・工程表を作成し公表しました。

事業計画は、事業内容等を示したものであり、工程表は、バーチャートを用い目標、進捗状況、見通し等を記載するものです。

これらは年度毎に達成状況等を確認して、新たに目標を設定しローリング（PDCAサイクル）します。

今回、第二段階として、「事業マネジ
メントの見える化」を行いました。

「うちなーインフラ情報館」は、関係機関等と情報の共有化や連携を可能にするものであることから、これらの活用により、観光施策や活動等に資する、また、連携・協同を可能にするインフラ情報を提供するものです。

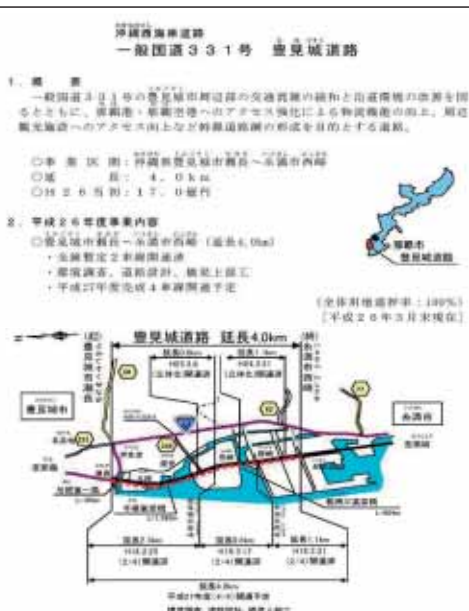
また、事業計画・工程表や現場の状況写真など事業に関する幅広い情報を将来的に蓄積することにより、アーカイブにも資することも目的としています。ぜひ、ご活用下さい。

詳細の情報については、沖縄総合事務局開発建設部のホームページ(<http://www.dc.org.go.jp/kaiken/011438.html>)にて確認してください。

【うちな～インフラ情報館】

1. 個別事業の事業情報

(例：一般国道331号豊見城道路)



- [工程表](#)
[進捗状況写真](#)
[事業評価](#)
[事業計画（印刷用）](#)
[事業概要](#) ※
[南部国道事務所ホームページ](#)

クリックすると各
情報が見られる

2. 工程表

[illegible]

3. 進捗状況写真

写真で見る進捗状況(時系列)。随時(月毎等)更新。



4. 事業評価 (事業評価監視委員会等の資料)

(事業評価監視委員会等の資料)



※事業概要については、当該事業のパンフレット等